

諏訪栄町・西新地地区防犯協議会（四日市市）



四日市の街を見守り続けて30年！

みんなで作ろう安全・安心よっかいち

1 活動地域

四日市市は、三重県の北部に位置し、人口は約30万8,000人であり、県庁所在地である津市を凌ぎ、県内最多の人口を有しています。

私たちが活動する諏訪栄町・西新地地区は、近鉄四日市駅を中心とした多くの飲食店が建ち並ぶ繁華街となっている地区です。

2 団体の概要

当団体は、平成6年に有志で発足させた「諏訪セーフティパトロール」が母体となり、街の環境浄化及び街頭犯罪防止を目的に夜間におけるパトロール活動を開始しました。

平成17年以後、自治会や商店街のメンバーが加入し、「諏訪栄町・周辺防犯協議会」に名称変更し、より組織的に活動を実施し、さらに平成24年には「諏訪栄町・西新地地区防犯協議会」に名称変更し、民生委員や女性会員にも参加していただき現在に至ります。

3 活動内容

(1) 四日市市条例成立に向けての働き掛け

平成23年に四日市市暴力団排除条例が施行されたことをきっかけとして、より街の環境浄化を図るため、メンバーが行政庁に陳情に赴くなどし、平成28年の「四日市市客引き行為等の防止に関する条例」の施行に至りました。

客引き防止条例の施行に当たっては市の関係者と何度も話し合い、当団体も率先して広報等に参加して、街ぐるみで条例の浸透を図っています。

(2) 防犯パトロールの実施

活動当初は、月に3回のペースで夜間諏訪栄町・西新地地区の商店街を中心に市職員等と共に防犯パトロールを実施し、暴力団からの不当要求拒否の啓発、少年の徘徊防止及び客引き行為等に対する注意を実施してきました。

現在は、毎月第3金曜日の夜、メンバーが警察、市職員とともに、商店街をパトロールしており、以前から実施している活動に加え、空き店舗等の犯罪被害防止にも着目したパトロールを実施しています。

年末の繁華街における警戒活動では、知事をはじめとして、警察、市関係者と協働で、商店街の夜間パトロールを実施しています。

(3) 防犯カメラの設置

当地区において、現在53台の防犯カメラを設置し、犯罪防止に努めています。

(4) 防犯総会の開催

毎年、防犯総会を開催し、活動実績の確認や活動方針を検討しています。

4 活動頻度

毎月第3金曜日（年2～3回実施される、市、警察等との合同パトロールにも参加）

5 課題

(1) 若手メンバーの参加促進と育成

(2) 活動資金の不足

(3) 街の環境浄化の強化（空き店舗対策及び客引き行為の絶無に向けた取組み）

6 課題の解決に向けた取組方策

(1) 人材の確保

若手メンバー獲得のため、自治会長を中心に住民に対する声掛け等を推進し、イベント開催時における地域住民への参加促進

(2) 資金確保

ア 市に対する防犯カメラ設置の積極的な働き掛け

イ 市の補助金や交付金の申請

ウ イベント開催時における物品販売による売上げの一部を資金に補填

(3) 情報発信

ア 自治会の回覧板等を用いた情報発信や商店街等でのイベント時における広報の実施

イ マスメディアへの情報提供